



# 能登のきこえない・きこえ にくい人の暮らしと支援、 手話の日（ブルーライトアップ）

2026年1月16日（金）  
JDF地域フォーラムin石川  
和倉温泉「日本の宿 のと楽」にて

石川県聴覚障害者災害救援対策本部 副本部長  
社会福祉法人石川県聴覚障害者協会 業務執行理事  
藤平淳一

# 石川県聴覚障害者災害救援対策本部（石川県手話通訳制度を確立する推進委員会）と社会福祉法人石川県聴覚障害者協会の組織（4つの拠点）

1988（昭和63）年2月11日  
手話通訳制度を確立する推進委員会発足  
(石川県聴覚障害者災害救援対策本部)  
【構成団体】

- ・社会福祉法人石川県聴覚障害者協会
- ・全国手話通訳問題研究会石川支部
- ・石川県手話サークル連絡協議会
- ・石川県要約筆記サークル連絡会

【運営主体】社会福祉法人石川県聴覚障害者協会

4拠点

石川県聴覚障害者センター（金沢市）  
能登就労支援事業所やなぎだハウス（能登町）  
地域活動支援センターろうあハウス（金沢市）  
地域活動支援センターあさがおハウス（白山市）



# 2024年中に2回にわたる能登半島地域の自然災害

## 能登半島地震発生 (昨年1月1日16時10分)



のと里山街道  
視聴者提供



輪島市河井町  
出典：中日新聞Web



珠洲市国道249号  
出典：共同通信社

## 能登半島豪雨 (昨年9月21日～22日)



警戒 石川県に大雨特別警報  
輪島市・珠洲市・能登町に発表

出典：日本テレビ



住宅地に押し寄せる濁流  
9月21日 石川県能登町

出典：中日新聞

←震災後 ↑40センチ床上浸水  
能登就労支援事業所「やなぎだハウス」

# 県内のきこえない・きこえにくい・きこえる人の 被災における全体的な状況

## 能登半島地震に伴う関係者の被害状況（世帯）

区分	被害程度	損害割合	対象者		
			きこえない・きこえにくい人	きこえる人	計
A	全壊	50%以上	6	5	11
B	大規模半壊	40%以上50%未満	1	4	5
C	中規模半壊	30%以上40%未満	1	4	5
D	半壊	20%以上30%未満	5	17	22
E	準半壊	10%以上20%未満	7	7	14
F	準半壊に至らない（一部損壊）	10%未満	11	36	47
			31	73	104

石川県聴覚障害者災害救援対策本部が集金した義援金を、104世帯に按分して支払う。

# やなぎだハウス修繕完了式 (2025年4月29日)



# 被災者のみんなに「お帰りなさい会」

(2025年8月29日)



# やなぎだハウス改修完工式 (2025年12月5日)



# 能登のきこえない・きこえにくい人の暮らしと支援について



地震が起きたとき  
どんな様子でしたか？

とてもびっくりしました

↑障害者放送通信機構  
「目で聴くテレビ」にて放映

JDF能登半島地震支援センターより  
支援してもらっている

- ①利用者のやなぎだハウスへの送迎
- ②やなぎだハウスへの生活支援員の派遣
- ③通院の送迎支援

↑期限が今年3月までだが、延長を強く望みたい。

## 今後の支援課題について

- ①財産もない。（ろうあ者であるため、働く場がない。）
- ②地域に帰るにも（公費解体したため）住む家がない。
- ③仮設住宅退去後の、住む場所の確保ができない。

# 「手話の日／手話言語の国際デー」ライトアップ (2025年9月23日)

人の縁に感謝！

能登におけるブルーライトアップ



JDF能登半島地震支援センター事務局長  
社会福祉法人野の花福祉会理事長  
きょうされん石川支部支部長  
本田雄志氏との出会い

